

介護助手導入実施マニュアル

2019年3月

三重県

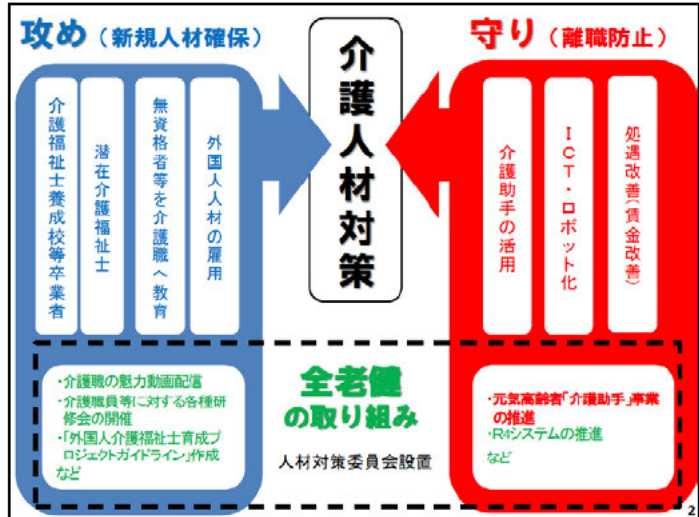
目次

介護助手とは.....	1
第1章 介護助手の導入指針.....	4
1-1 介護助手事業の背景.....	4
1-2 介護助手事業の目的.....	8
1-3 介護助手事業のポイント.....	9
第2章 基本的な導入手順（共通モデル）.....	12
A. 導入目的の明確化と受入体制づくり.....	13
B. 業務の切り出しと導入イメージの設定.....	15
C. 募集.....	20
D. 説明会・マッチング面談.....	23
E. 雇用・就労.....	25
F. 振り返り・改善.....	26
第3章 導入モデル（事例紹介）.....	27
医療法人緑の風 介護老人保健施設 いこいの森.....	28
医療法人松徳会 介護老人保健施設 カトレア.....	33
社会福祉法人永甲会 特別養護老人ホーム かすみの里.....	35
社会福祉法人明光会 特別養護老人ホーム 笑美の里.....	37
株式会社サンテ グループホーム やまぶき.....	41
第4章 資料編.....	43

介護助手とは

介護保険施設・事業所等において、介護職員をサポートする職種です。
比較的簡単な単純作業の部分を担当します。

介護人材確保対策には、介護福祉士養成施設等卒業者の雇用や潜在介護福祉士の掘り起こしなどの「攻め(新規人材確保)」と介護業務の切り分けやICT・ロボットの導入などの「守り(離職防止)」があります。その中で、全国老人保健施設協会の東憲太郎会長が発案した介護助手の取組が「守り」の有効な手段として注目を集めています。



全国老人保健施設協会作成資料

この「モデル事業」は、消費税を財源とした「地域医療介護総合確保基金」の助成を受けています。

この取り組みは、平成27年に三重県内の介護老人保健施設で「元気高齢者による介護助手モデル事業」として開始されました。本事業は、介護施設が地域の元気高齢者を「介護助手」として雇用し、これまで介護職員が行ってきた周辺業務を担うことで、元気高齢者に介護業界の支え手となってもらうものでした。また、高齢者の方は働きながら介護のことが学べることに加え、社会参加による健康維持・介護予防の効果が期待されます。

実際に介護助手を導入した施設では、介護職員の業務負担が軽減され、丁寧な介護の実現につながったといった声も上がっています。

介護人材不足への対策、質の高い介護の提供、地域への貢献などを考えている皆さま
介護助手 をご検討されてはいかがでしょうか。

このマニュアルの使い方

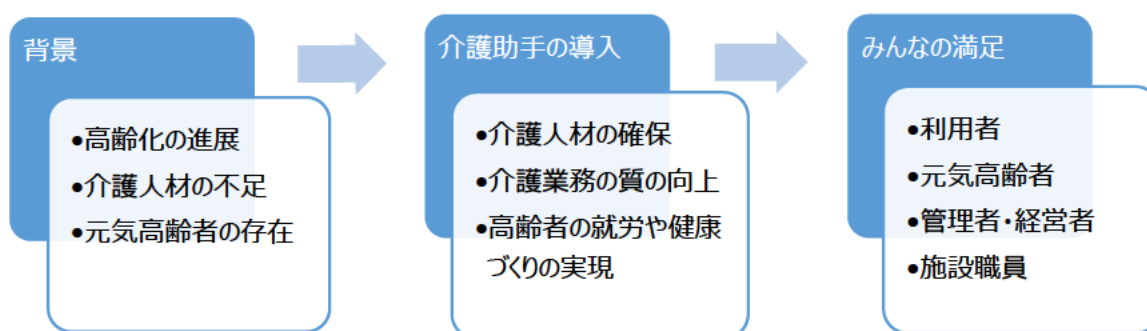
介護助手導入実施マニュアルは、介護助手事業について、検討してみよう、導入してみよう、今の方法を見直してみようとお考えの施設管理者・経営者・事業担当者を対象としています。これまでの三重県内の介護老人保健施設・介護老人福祉施設・グループホームでの取り組み実績を参考に作成しています。

4章構成で、各章の内容は次の通りです。目的に合わせて、どこから読んでいただいても結構です。

第1章 介護助手の導入指針

介護助手事業が必要な背景を確認し、介護助手事業の特徴や効果を提示しています。また、介護助手事業を導入するにあたっての基本的な考え方をまとめています。

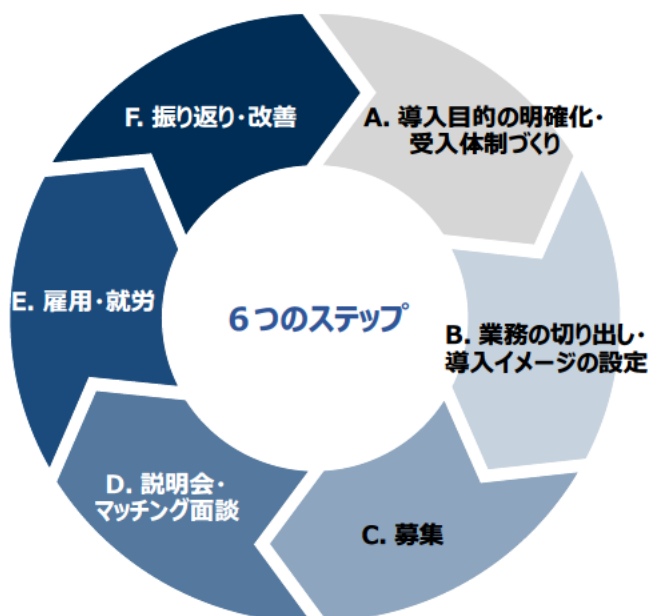
● 全体像



第2章 基本的な導入手順（共通モデル）

介護助手の導入手続きを6つのステップに分けて、基本的な事項をまとめています。一通り確認することで、大まかな流れや各プロセスにおけるポイントなどを知ることができます。

● 6つのステップ



第3章 導入モデル（事例紹介）

各施設の具体的な導入事例をまとめています。施設の種別や導入目的を踏まえて、参考となる事例をご確認ください。

● 掲載施設一覧

- 事例①:介護老人保健施設 いこいの森
- 事例②:介護老人保健施設 カトレア
- 事例③:特別養護老人ホーム かすみの里
- 事例④:特別養護老人ホーム 笑美の里
- 事例⑤:グループホーム やまぶき

第4章 資料編

導入にあたって、6つのステップ別に、的確な方針設定や事務負担の軽減を図るための参考資料を掲載しています。

● 掲載例

- ・アンケート結果(各項目)
- ・ヒアリング結果(各項目)
- ・業務切り出しチェックリスト
- ・募集チラシの例
- ・説明会進行表の例
- ・導入をした現場の声(介護助手、職員、施設) など